

令和元年12月24日

保護者様

新潟市立内野小学校
校長 中村 芳郎

冬休みに向けての注意

「ゲーム依存」について

国連の世界保健機関（WHO）で、「ゲーム依存」が疾患として認められているように、インターネットやゲームに依存することで、「脳や心にダメージがあること」、「一度病んでしまうと改善が難しいこと」などが話題となっています。新潟市内の小中学校も例外ではなく「ゲーム依存」によって、昼夜逆転して登校できない状況を招いたり、ゲームの勝敗からいじめ等の事態を引き起こしたりする事案があります。当校でも多数の児童がオンラインゲームを楽しんでいるようです。

そこで、明日からの冬休み期間中に子どもたちが規則正しい生活を送り、元気に活動することができますよう、皆様からお子さんの健康状況とご家庭での過ごし方についてご確認いただき、あわせて下記のとおり約束等のご指導、および機器等の管理をお願い申し上げます。

オンラインゲーム『フォートナイト』が流行中

オンラインゲームとは、スマホ等を使い、インターネットに接続してプレイするゲームです。新潟市内の学校では、最近、以下のような、オンラインゲームが原因の問題が起きています。

- ・ゲーム仲間の友達に『ブロック』されたため、学校でその友達とけんかに発展した。
- ・多数で同時にプレイのため、自分だけ抜けられず、寝ずにゲームを続ける。学校では、寝てばかり。学校を休みがちになってしまった子どももいる。
- ・攻撃する場面が多く、「殺す」「死ね」という暴言が飛び交う。
- ・チーム対戦のため、負けた責任を「〇〇のせいだ」と言って、いじめに発展した。
- ・レベルを上げるために、保護者の許可なく課金する。

*フォートナイトは、対象年齢15才以上となっているゲームです。親のスマホ等を利用したり、ゲームの内容を知らずに親が許可し、年齢制限を解除したりすると、遊べるようになるので注意が必要です。

お子さんを危険から守るために

お子さんの健康のためにも、お子さんを危険なトラブルから守るためにも、保護者の皆様には、以下の点について、各家庭で取り組んでいただきたいと思っております。

- ① テレビ・ゲーム・スマートフォン・タブレットの使用時刻（遅くても夜〇時にはやめる）・使用時間・使用場所について、親子で話し合って約束を決める。
- ② 約束が守れなかったら、どうするか決める。
- ③ 保護者の方が、お子さんの使うPC・ゲーム機・スマートフォン・タブレット等について、フィルタリングと利用履歴のチェックを定期的にする（週1回程度が望ましい）。
- ④ 保護者のスマートフォン等を使用している場合は、時々利用状況を確認する。